

# ぎのわん地域づくり塾 ニュースレター

主催：宜野湾市 / 宜野湾市社会福祉協議会 運営：特定非営利活動法人 まちなか研究所わくわく

Vol. 4

H28. 9. 1 ～ぎのわん地域づくり塾の様子をお伝えします～ 発行：宜野湾市市民協働推進

## 折り返し地点、まち歩きに向け準備

第4回 <8月22日(月)19:00-21:00> 27人参加

地域課題を調べる

～フィールドワークの作戦会議～

まちなか研究所わくわく 宮道喜一氏



第4回講座は、各チームで設定した地域課題について、起こっている「現象」をいくつか挙げた中から一つに絞込み、それに関して知りたいこと、調べたいことを整理し次回のまちあるき・地域インタビューに備えました。(参加者27人)

最初に、長田区の資源について富濱会長より紹介して頂きました。かりゆし会(老人会)、婦人会、青年会、子ども会、自治会協力ボランティア活動および協議会として、宜野湾中学校生徒指導連絡協議会、民生児童委員、登下校安全パトロール、公民館デイサービス、子育てサロン、要援護者見守り給食サービス、住民交流拠点ゆんたくサロン。それぞれの地域資源の良いところ、特徴について紹介していただき、インタビューに向けてアプローチの仕方を

考えていく中で、とても参考になるお話でした。

さらに、自治会長、社会福祉協議会、行政へ質問する事でヒントをもらい、各グループでまちあるき・インタビューの対象を絞り込んでいく話し合いを深め、模造紙にまとめて全体で共有しました。

～各チームのテーマ～

○チーム近所づきあい(高齢者):近所づきあいが遠のく

○チームあ・ん・ぜん(道路・交通):長田小～新公民館までの交通危険度が高い!

○環境チーム:志真志4丁目遊歩道の問題

○買い物チーム(高齢者):買い物難民はいるのか

○我如古チーム(貧困子ども):夜、子ども達だけで過ごしている世帯を何とかしたい!!!

○チーム安田(困窮高齢者):「孤立防止」～人づきあい・関係づくり～

○高齢者認知症チーム:困り事/一人暮らし高齢者認知症高齢者



## 塾生の声 ～レポートより～

～気づき・学び～

- テーマをもとに色々な意見が出て、とても勉強になった。実際に対象者の立場になって考えると色々な意見がでてきて、楽しかった。
- もっと意見をまとめる方法を知りたいと思った。
- 質問タイムでインタビューのヒントが得られた。
- 他のグループとの共通部分がかなりあることを知った。共通部分と一緒にインタビューするのも良いと思う。

～自分に生かしたいこと～

- 現象を取り巻く環境の把握。
- インタビューの技法を身につける。
- 地域の特性を理解する。
- フィールドワークの方法を身に付ける。
- たくさんの方と関わる。声かけをする。いろいろな所から情報を得る。
- 基礎的現状の把握。
- 地域住民への配慮の仕方。

次回の講座は…フィールドワーク

～まちあるき・地域インタビュー実践～

まちなか研究所わくわく 宮道喜一氏

9月3日(土)10:00～ @長田区公民館